

2021 全構協発第 31 号
令和 3 年 12 月 16 日

一般社団法人 全国建設業協会
会長 奥村 太加典 様

一般社団法人全国鐵構工業協会
会長 米森 昭夫



鉄骨材料価格高騰・入手難への対応についてお願い

謹啓 平素より当協会に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

コロナ禍で経済環境が悪化する中で、鉄骨業界も厳しい状況におかれております。このような環境下で、令和 3 年年初よりはじまった鉄骨材料〔厚板、H形鋼等の鋼材、コラム材、高力ボルト等〕の価格の上昇は春以降さらに加速し、主要材料である厚板、H形鋼の本年 12 月の価格は、昨年 12 月の 1.3~1.4 倍（約 3~3.5 万円/トン上昇）に達しておりますが、この実態を十分に理解されていない一部の元請ゼネコン様から、従来通りの鉄骨価格での受注を迫られ苦慮する事業者が多数発生しております。

加えて造船、産機、建機等の需要回復や、世界的な経済活動回復を背景に、鋼材の需給ひっ迫状態が進み、これら鉄骨材料の入手難、納期の長期化が深刻化しております。

その結果、当協会会員企業より、「必要な工場加工費を確保できない」、「鋼材の納期が極端に長期化しており現場建て方の納期に間に合わない（または製作工程に無理が生じる）」などの声が上がっており、経営上大きな問題に発展する懸念が強まっております。

つきましては、鉄骨業界の窮状をご斟酌いただき、下記の事項についてご対応くださいますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

謹白

【記】

○お願いしたい事項

1. 貴協会加入の各都道府県建設業協会様及びその会員建設事業者様に対して、下記の事項について周知徹底くださいますようお願いいたします。
 - ①鉄骨製作会社への下請価格設定にあたっては、鋼材価格の上昇をご配慮いただきたい。
 - ②発注時期及び納期は、鋼材需給ひっ迫（納期の長期化）をふまえたタイミングでお願いしたい。
 - ③適切なタイミングでの図面承認を含め、適正な工程管理をお願いしたい。
 - ④ゼネコンや鉄骨製作者だけに過度な負担が生じないよう、サプライチェーン全体で負担する観点で施主様との交渉をお願いしたい。

以上